不思議名所

FUSHIGIMEISHO

茶多りん

がんばります 応援してください

頭がボヤーッとする…
オレは会社員で年齢は22歳で…
なのに…手が小さい！
体は軽く…自分の声が高い…ああっ
女のコ達がすごく大きく見えるっ…
ああっ…!!なんかもう体の感度も高い気がするっ…！
ララあ
あっ
あっ
ニチャニチャ
フフ…
クスクス
あっ
うあぁっ
グプッ
チュプ
ニュプル
グプッ

ハーレム状態なのに嫌悪感でいっぱいに…
フフ…
このなつかしい独特の感覚は…なぜなら……
うあっ ビクン
ああっ
オレの体が小っこくなっちまってるからだあ～～っ!!
どうしてこうなった――!?
オレは22歳の大人なのに…どうしてこんなことになったんだぁ――
はあっ
あっ
ブルッ
ぐちゃっ
ずぼあっ
ぐちゃっ
ブルッ
はあっ
あああっ

はぁ――っ
この川は――
きっと…海まで
つながってんだよ
なぁ～～～～っ
グビッ
子供の頃にしょっちゅう
遊んでた…あの海に
なぁ～～～～っ
大人になって…
仕事するように
なって…いいこと
なんてねーなぁ
～～～っ
上司はうるっせえ
ババァばっかで…
あれやれこれやれ
怒鳴ることしか
しらねーし
子供の頃の方が
良かったよなぁ
――――
まぁオレが
もっと使えるよう
になれば文句も
減るんだろうけど
……
ん？

…なんだ
おじぞうさん
聞いてたのかい？
ヒッ
ヒロ…
やだなぁ～～～
カッコ悪いとこ
みられちゃったなあ
～～～～～っ
……
ホ
ホ
ホ

まぁホラ
オレらの世代には
よくあるグチだから
……気にしないで
とりあえず明日から
もがんばるよ…
怒られねー程度に
ね～～～～っ
ヒック
あれぇ
おじぞうさん
ずっとここに
いたっけ？
飲みかけで
悪いけど…
良かったら
グッとやって
ゴト…
さって……
帰って寝るか
な――
フラ
フラ
あのころに
帰りたい…
のかい？

えっ
そりゃあ…まーな
ヒック
おっとと やべーな
じぞうさんの声聞こえるよーになったら限界のサインだ
とっとと寝に帰らねーと
チオオ
帰りてえなら…
帰ってみればいいさ――
んだとぉコラァ――帰りたくても帰れねぇから
んおっ
おっ
おおっ!?
お――っ
ヒュウウウ

あのころに…
帰る…だ?
これじゃ死んで
リセットしろって
ことじゃねえか
……
ザ
ザ
ザ
…ふざ
けんな
……
……
なんだ?
砂浜か…
暑いぞ…?
夏みてえに…
海まで流された
のか…オレは
ザ
ザ
ザ…

な…なんだ？乱暴だな……
……！
なんだー？男のちびっこいのが落ちてっぞ
生きてるみたい？
コリコリ
砂だらけできったない
おいっオマエ！
生きてんなら返事しな！
地元の…女子校生か？
ナニ大人の服着てこんなとこに寝てんだ？
ザ…
ザザ…

こ…このクチの悪い女のコ達…なんか
なんかデカいぞ?
パ!パンツ!!
丸見えぇ
オレの服が大人の服って…あたり前だろ

お……
起きたか？コゾウ…
なんでコゾウ扱いなんだよ…？
プラ〜ン
ん？
なんだこの袖…
オレの服…だよな
……！
ブカブカだ！
げ！
なんか……服がデカいぞ——？
な…なんで
ムク…
うえっ
なんだコレ？
オレが小さくなってる!?
えっえっ
よーしよし！
目ェ覚めたみてーだな

しっかし
きたねーなあ
オマエ！
こんな砂まみれの
ぐしょぐしょスーツ
脱いじまえよ
〜〜〜っ
クスクス
オ…オレ
ちょ…ちょっと
やめろよっ
バタバタ
背が縮んで…
若返ってる
……!?
いいったら
……あっ
え？
なんだコイツ
足が3本あるぞ!?
えっ
！
ドキッ
いやっ…
ちがう
これは…
コイツチ○ポ
でっけえ！
ボロン
ニュルッ

まじか――っ
な――っコレ
すごくね――っ!?
はは…っ
キャ
ち…
ち○こだけ
……
ヒィア
ヒィア
ヒィア
大人のまま
…いやそれ
以上に……
デッケェ
!?
こんなバカな
ことって…ああっ
ずりゅ
ずりゅ
ずりゅ
なっ
ビクン
ビクン
なにしごい
てんだよぉ
――っ
あっ
なぁ…私ら
スッゲェ面白い
ひろいモノ…
しちゃった
んじゃあ
ねえーの?
あっ
あぁ
しこしこ
しこ
ねっねえ!
そんなこと
するのもう
やめなよっ

良くないからっ——
…あーなんかこのおねーちゃんはまともそうな感じ……
こんな小さな子のズボン脱がしてナニ触ってるのよっ！
お一出たな安穂の優等生的な発言！
パンツも清楚な白だし……
そー言うのじゃないのっ常識的にダメなのっ！
その手放しなよっ
やあだよ——っ
安穂も触ってみろよっコレのどこがちっけぇんだ
大人以上にリッパサイズだぜ——っ
そ…そっかこれは……

これはオレのエロい「夢」だ……
そのイイコちゃんな演技で何人もの男をもってかれてったかなあ～～～っ？
すーぐに素がバレて別れちまうくせによ――っ
ご苦労なこったなあ――
それとこれとは今関係ないでしょ！
ひどい！加奈ちゃん
エロい「夢」ってなら……
い…いいかな？
ぷにょっ
ぷにょん
グイグイ
レロォ
アーハァハァ

えっ？
や…やだっ
こ…この子
…ああっ
下着を
めくって…
な……
舐めてる!?
あっ
コラァ
……フゥーン
いいじゃねえ
かあ～～っ
自ら
オモチャ
志願かよ
い…いやっ
ダメよっ
そんなこと
……
ああっ
やだ…

レロ〜ッ
はむあ
ニュルルッ
あっ
だだ
チュルル
ちゅば
ちゅば
うあっ
あぁっ……
ちゅっ
ちゅっ
う…わ舐められてる…？
あっ
し…舌の当て具合が……
慣れてる…力強くて…気持ちイイ！
ハァッ
ビクン
ハァッ
あぁっ
ハァッ

あっ
んっぷ…
ああ…
ふってぇ
つ
入んのかよ
……
ああ
……
い…いける
…ろぉ
ああんっ
この子…何？
気持ちイイ
とこ…
あっ
知ってる…
なんで…？
まだ小さい
のに…
ふああっ
た…たまんない
クンニしながら
フェラ…ああっ
ダメだ…
もう…あっ
イキそう
…口の中に
ああっ

うあっ
ああっ
出る…
ズゴゴゴゴゴ
ズゴゴ
出ちゃう
ああ〜〜っ
ミシミシッ
…ん
ぶあっ
ビクッ
んんぐ——っ
ビクン
うぐぅ……
う…うおおっ
なんだこの量……!!
スゲーなっコゾウ!
……いやっこのデッケェ肉棒からしてオメーの名はっ
「3本足」だっ
え…?
ええっ…

3本足！
私らと
いっしょに来なよ！
も…もう
なんでもいいよっ
……！
ハアッ
ハアッ
ハアッ
どうせ「夢」
なんだし…
女なんて
……
どいつも
こいつも
……
ミスが続く
ってことは
……
結局のところは
反省してない
のよ
ダメなヤツほど
退社時間に
気持ちをリセット
する——
そういった
……
不要なはずの
特別な機能でも
あるのかしらね…
全く
同じ！
うっ…
同じミスを
3度目よっ
信じられないわっ
前回のミスを
覚えてないの!?

ホントイラッとするわね――
いつまでも子供みたいな甘えた考えは――
ゴッ
ぐんっ
ぐんっ
ぐんっ
通用しないのよっ!!
く…くそっ
くそぉ――
そ…そうかオレが子供になりたいなんて夢見た原因は……
この屈辱的な経験のせいかよ――
のぞ…
うぅ～ん友里恵ってばますます……
ゴソ
ゴソ
うなされちゃってるね
大丈夫？

！
濡れて体が冷えてたからね……
体温で直接温めてたの
えっ
ええっ!?
ドキッ
どうかな？気分は？
くにゅっ
ふにふに
え…ええっ目が覚めたのにっ——？
海で出会った清楚な方のおねーさんがいる!?
ああっ…手が小さい
夢じゃないのか…!?
ハァー
ハァー

ここはどこ…
スポッ
むぎゅっ
ソーセージ
かじ
うまいか？
ここは由真っちの別荘のひとつだ
レロ…
使ってねー時に私らが自由に出入りさせてもらってる
もぞ
もぞ
清楚には程遠いねーちゃんもいたの…か
3本足…お前にはスゲェがんばってもらわなきゃな〜〜っ
ンフ…
ホレもっと喰ってスタミナつけな！
あ…
んぐ
また…そんな何を企んでるのかバレバレよ——っ
……
ハッ
ハッ
ニギ…
レロ…

んっ…んんっ
ビクン
ビクン
おっ
ブルルン
ブッ
ブッ
ブルルッ
ブルルッ
おいおい
まだイカさない
でくれよ――っ
すでにさっき一回
出しちまったんだ
からなあ～～っ
う
う
う…ううっ
フェラチオ
なんて…
されると
……
何も考えずに
この快楽に…
身をまかせたく
なる……
この…子供になった
わけのわからない
状況なんて…
どーだって良くなって
来る……
なぜかこのウス着なだけの
頭の弱そうな……
おねーさん達が工口可愛く
見えちまう～～っ
ヌウ…

すごく熱くて太い
口ではもう無理
……
続けて2、3回
射精しても
大丈夫そう
……
先に……
挿れるよ
女子校生の……
オマ○コに挿入
ううっ……！
あ…生だぞ
いいのか？
ちょ…
ちょっと
こ…
こらっ
あ
あ
あ

あ…あ
入る…
ジワ
ズズ…
ズズ…
じゅっ
ぬぷぁ
じゅっ
じゅっ
あ…
ビリリ
ビリリ
ああっ
入っちゃった
……！

は…入って
ああっ……ピストンされてるぅ〜〜〜っ
あ…へっ
大きいだけなの…にっ
こ…こんなにも気持ちいい…とこに届くもの…
なのぉ〜〜〜っ

ぬおおっ……挿れたばかりなのに…激しいよぉ〜〜〜〜っ
熱くて…
そ…そんなに腰をふられたら……
はあっ
にゅるにゅるしてるううっ……！
ああっ
あっ
すぐにイッちゃうよぉ——
はあっ
はあっ

動かないで…
いいよっ…
私のペースで
…するから
へへっ
君は…おっきく
してるだけでいい…
絶対…そうだ
こいつら…オレを
エロ専用のオモチャに
しようとしてる
都合の…いい時に
だけのセックスの
道具か……!!
オレがちっこい
ってだけで…
ああ～～～っ
で…でも気持ち
…気持ちいいぞっ
く…くそおっ
あっ
ああ
……

だめだって…ああっイッちゃう
ああああっイク……
出ちゃうからっ離れてっ！
ヤバイ…膣内出しに
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
ああっ
ああああ

あ…あ
あっ
射精が突きささる……すごいよっ
すご…あっ ああっ…
ふああっ
ビクッ
ビクッ
ブビュル
ブリュリュリュ
あっ あっ
ビクン
ビクン
——たくよ しょうがねぇなぁ
イカすなっつったのに……
おー これは…
めずらしいのな 由真がこんな早くにイッちまうとは…
ブルッ
ブルッ
続きは海の上でだ——
はあー…
はあー…
ええっ!?
フチュ…
どくどく

ザバ
私のうしろにかくれて！
おいおい今さら警戒すんなって
元々はメシ喰ったら海で遊ぼうって予定だったろー？
ズッ

こ…この清楚っぽく見えるおねーちゃんも他の二人と同類で……
中身ビッチかよ――！
ニギ…
ギュッ
ズルッ…
ペと…
フゥー…
い…挿れようとしてる…
ちゃ
ちゃ
この子も…
フゥー…
くぅぅ…
さ…
触ってる……！
ゴゴゴ
さわ
さわ
ダメ…なんだから
えっ？
ムニュン
ぐいっ
そんなこと言ってぇまたこの子に手を出すつもりでしょう
フゥ
フゥ
もうダメよっ
もおっ
えっ
ええ？

他の二人に
気づかれないように
挿れるつもりかよ――
う…わぁ
入ってく…
ヌブブ…
狭くて
カタい…
…んっ
ドキ
ドキ
はぁっ
はぁっ
んんっ
オ…
オレは
はぁっ
はぁっ
はぁっ
こんなとこで
何やってんだ
よ――っ!?
にちゃ
にちゃ
TO BE CONTINUED
COMIC 夢幻転生 8月号7月4日発売!

■今までのあらすじ■会社で上司に怒られ地蔵にショタにされて喰われた…

不思議名所 第1話 後編

FUSHIGI MEISHO

茶多りん

はあっ
…こ
はあっ
はあっ
こっそり気づかれないよう…セックスしろってのか…
ヌチュ
ぐぃ
ぐぃ
む…無理に決まってんだろ…そんなの
あ…ああっ入る…ううっ
ぜ…絶対ヨガッて声が出てバレる…ううっ
ハァ
ハァ
が…がまんするもん
このまま…あっ押し込んで…
ニヴヴヴ…
うっ
うあっ
あっ
あが…
ビクッ
ビクッ

んっ
んっ…んんうぅっ！
るぼおりっ
せ…清楚なはずのこのねーちゃん…
うわ…でも…
気もちいいこのオ○ンコ～～～っ
はあっ
はあっ
はあっ
オレの勝手な…イメージなだけだったただのスケベ女…
海風で冷やされた体に…あったけえオ○ンコでヌリュヌリュセックス…！
こ…声出ちゃう…あっ
やだ…バレたくない…
す…すごいよ君のチ○…ポやっぱり…
奥まで届くってこんなに…気もち…いいのね…
ずっと…軽くイッてる…連続で
あ…また
あっ…あ
なっ
なにっ
そ…そんなに腰ふるなよ……
ヤ…ヤバイよオレだって…あっ
ああっ！

あっ
うわああっ…ダメってえ
い…いくううっ…
はあっ
あっ…あああっ
はあっ
はあっ
ああああ〜〜〜っ
ん…くううっ
…!!
はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
うんんぐぅ〜〜〜っ!

ほお
まだ元気残ってたんかよっ
ぷあっ
ぽんっ
ズルッ
ボタッ
ボタッ
ボタッ
水遊びで時間潰してる間に空のチ○ポも復活するだろーとは思ってたが…
ゲイッ
全然使えるじゃねーか…そうとわかれば遠慮することねぇよなあ～～っ
海上(ココ)でハメまくろうぜ…誰もみてねぇしよっ
あっ
はあっ
はあっ
はあっ
や…やだ…まだ…
まだしたいのに…
ブルッ
はあっ
はあっ
はあっ

ほぉれ
今度はこっちだ
クチ開けてベロ出せ
舐めなぁ〜〜〜っ
うっ
ブルルッ
ドシャアッ
トロ〜ア
ああん…もうコレすごく良かった…ああっ…
ま…また
ビクッ
ビクッ
ハァ…
ハァ…
また入れたい……！
あぷっ……
うわ…
ビシャ
ビシャ
グニュッ
ヒヒ

な…
なんか…
あらんっ
はあ
はあ
よく見れば
カワイイ…三人からの
連続の…快楽っ
ちゅぷ
ちゅぷる
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
なんか…考えると
こーゆうシチュエー
ションに憧れてたの
かも…オレ
たっ…楽しく
なってきた…
ぶー…
ぶー…
ぷるっ
くううっ
エロい…
ふぅ
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷ
ちゅぷる
じゅぷる
ち…ちんこ
舐めてもらいながら
…ビキニずらしの
クンニ…
こ…こんな経験
絶対できね～っ
あ…また…あ…
イキそ
…
べろん
べろろっ
三本足
こいつ…
うめぇ
…
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ふぅ
ちゃ
ちゃ
ぺちょ
オ…オレ
もしかしたら…

ピチャ
ピチャ
かっ…体
小さくなって
…良かった
…かも
んぐっ…ぐっ
ビクン!
はあ
はあ
ビチャ
ビチャ

フフ…
ざば
ざば
…んっ
フフ…コイツ三本足…
舐めてるじゃんかぁ
私の脚抱えこむくれぇ…いつの間にかよー
ソノ気になってやがる…

はああっ…
日焼けたおねーちゃん
のオマ○コ…
ちゃぷ
はあっ
く…黒い肌
…で でも
ちゃぷ
べろべろ
はあっ
オマ○コの内側は
ピンク…その周りは
白くて…桃みたい
で…な なんか
ふっ
ふう
…
コ…コーフン
する…！
くはっ
…
オ…オレ
こーゆうギャル系
好き…なのか？
ヘッ
ヘッ
はあっ
はあっ
ちゃぷ
ちゃぷ
ちゃぷ
こ…これまた
い…いきそ
…あっ
ずりゅ
ずりゅ
ぷるる
はぶあ
……
ぬちゅ

……んっ
あ…私…！
ちゃぐちゃぐ
またイク…うんんっ…！
ぷるしゃあああっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ん――っ!!
あ…もう
もう少しでイケたのに…
と…止められちゃった…ああっ…！
なんで？
ビクッ
んんっ…
んんっ
ビクッ
んんっうう～～っ
え…あっ
ち…乳首弱わわっ…！
あっ

ま…また
フェラして…ほしい
ああっ…
ぺちょ
ぺちょ
たまんねぇ
〜〜〜っ
じ…じらさないで
くれよぉ〜っ
クス
クス
え!?
いいカタさだ
入れ頃だなっ
よおお
〜〜しっ
きゃっ
はあ
はあ
はあ
はあ
…ただなあ
次は私が
——
コイツはすでに
やる気満々だって
のによ——
キュ…

私らからばかり迫ってるみてーじゃんかよ
ズルかねーか？
へ？
オメーから…
入れてぇってねだりなよ～～っ
ぐにゅ…
ハメさせてもらいてえんだろぉ～っ？
ぬりゅりゅん
ずりゅりゅりゅ
…え!?
ビクッ
あ…
う…うん
うっ
ずるるるるる
ずっ…ずっぷり入れて…
かき回し…たい
お…お願い入れさせて……
フリュリュ
ずちゃずちゃ
ハァ!?
なんだぁちっちぇ声だなあー
ぬちゃぬ…

ぬちゅ…
すりゅりゅりゅ
――でもまあ…
言ったから許してやるか！
ああっ…
スリスリ…
ぬるぬるっ
あっ！
スリスリ…
ああっ…！入っちゃっ…た
こんなに…根本近く…
…くぁ
ブルッ
す、すげえ…な

うっ…うあっ
最初から
そんなに激しく
されたら…
ああっ！
あっ
こ…こんな
う
ああっ…
うらやましいだろ
そんなことないもん！

き…
きもちい
……
うわ…
これじゃあ…
ビクッ
ビクッ
イッちゃうの
早いよ…また
はあっ
はあっ
はあっ
次はまた…
私だからね
少しは精液…
残しといてよっ
え…ええっ
…うん…
フッ
フッ
フッ
ううっ！
うぐっ…
むむ…
ばちゅん
ばっちゅん
ばっちゅん
ズルルル

こ…こんな…ああっ
こんな素敵ベロチューまでプラスされたら…
ちゅぱ…
ううっ
はあっはあっ
はあっはあっ
す…すぐ出ちゃうだろ…おおっ
べろん
べちょべちょ
ズルッ
ズルッ
ああああっ…イッちゃうってえ～～～っ！

ああああっ
イク…
イク…
イク…
で…出る
ああああっ…
ズリッ
ズリッ
ズリッ
ビュッ
ビュッ
ビュ

はあ――
はあ――
も…もうダメ…
すごかった…すごく出た……
も…もうかんべんしてくれ…十分だろ
あん？
何言ってんだオメー
許すかっ――
中途半端にイキやがって……
なすがまま…されるがままのコゾウがナマイキな口聞いてくんじゃねえ――
ううっ……
ぐるん
ガーア
ブルン
すぽ
すぽ
すぽ
すぽ

今の男は意欲が足りねぇ
意志のある欲ってヤツだ
そーゆう欲のねえヤツはオレラのオモチャだ！
欲があっても行動しねえやつも…同じだがな
オモチャはだまって言いなりにされてりゃあいいんだ！
――？なんかどこかで聞いたことがあるような……
うあっ…
ああ…
ど…どこで？
ずぶっ
ずぶっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ

はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
ああ…
そうかぁ
オレの上司の
口の悪さに
似て…ん?
あ…あれ?
この娘似てないか?
日焼けとってメガネ
かけたら…
オレの上司に
……ええっ!?
スゴく似てるっ
そ…そんなことが
…
あ…そうだ
「仏像」!
あの「仏像」の言ってた
あの頃っ…て
もしかしてオレの
じゃなくて…
上司のあの頃のこと
じゃないのかっ?
そーいや彼女達の
携帯…ガラケーだったか?
スマホじゃなくて…
今は
十数年…
昔なのでは
…わわっ!
!
ああっ
——
み…みてっ
波が…!
その手に
のるかっ!
やっとカチカチに
なってきたとこだっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
あっ
あぁ
ハッ
ハッ

かあ――っ
きたきたあっ
超でっかいモノに
なってきたあ――っ
い…いいぞぉ
三本足！今度は
本気で…イケそう
だっ…！
ドドド

あ…イク
ドクッ
ドクン
ドクッ
ドオ
イッ…
あ…あ
…ッ!!
イッた…
オオ
あ
あぁ
…あ
今の…
まあまあ
良かったぞ
三本足っ
……
キャー
あ…
あんたの
……
おつかれっ!

あんたの名は…？
ぶはッ！
ザッパァア
かーな
私の名は「かな」…だ！
ぶばぁ
い…いきが…
お…おぼれる…う
そ…そうでもこんな時に言わなくても…

ガバァ
ぶあっひゃ……
げほっげほっ！
あーははは なんだおめー
だっせー！ 泳げねぇのかっ
ガボッ
ガボッ
ガボッ
ガ…
ガ…
ガ…
もうちょっとつき合えー
えっ何？
せっかくあいつらいなくて二人きりじゃねーかっ
うれしいだろ？
あいつらはしぶとく無事だろーさっ
ガ
ガ
ガ
ぐちゅ…
はあっはあっ
はあっはあっ

あ…
そう…
まだまだ
お前なら
できる…うっ
あ…
おお…
そ…そう
それだ！
お前の長さ
なら…もしや
と思ったが…
ああっ…
やっぱり
ズッ
ズッ
ずぶっ
ずぶっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
うあっ…
ああっ
バックでその位置
ゴリゴリくる
…！
ララ…
あっ
い…いいぞ
三本足！
やる気出して
きたじゃねーか
…ああっ！
あっ
ああっ

欲しいモノは
強引に…いいっ
かっさらう
くれえの
ヤツの方が
…
見込みが
あるってもんだ
…ああっ
う…うるさいっ
お前…なんかに
言われたく
な…あっ
未来でも…
似たような
ことを
言うお前
なんかにっ
ああっ
あっ
あっ
あっ

——はっ
ビクッ
ビクッ
はあっ
はあっ
はあああっ
…あっ
ビュッ
ドクッ
ドクッ
ドクッ
ぽんっ
はぁー…
はぁー…
お前はやれば
できるヤツだ
気に
入った
また明日も
会おうぜ！
ナデ
ナデ

わっ
もういいかえ
な…なにコレ？
えっ
ゴッ
なんだ!?
今…うしろに「じぞう」がいたぞ
うわあああ
ま…またどこかに飛ばすのかよぉ～～っ!?
あれ？

う…うわー
ウソだろぉ
いや…夢だろ
フツーに…
今みてたの全部
まさかの
夢オチか…？
夢にしては妙に
生々しかったけど
ありえねーよな
昔に戻るなんて…
ん？
は？
なんだ
コレ!?
オレ体ちっさい
まんま!?
ええっ
なんだよっリセット
するから夢なんだろっ
体だけ夢のままだ
なんて…アホかっ
いって！
ど…どうすんだよっ
こんな姿で…
明日会社行けねー
じゃんかっ！
——あっ
そ…そうだ
例のじぞうは
…？

…あ
あった
ハアッ
ハアッ
ハアッ
おおい
これどーなってんの？
ブッガブカラ！
やっぱりさっき
までのこと…本当に
あったことなのかっ!?
じぞうさんが
やったんだろ
この体も元に
戻してよっ
また終っとらんのじゃろ
戻りたい……
あの頃へ…
どうしてそう
思った…
わしゃ
しらん
な…
なんだよ
そりゃ…
何か…あって
終れんのじゃろ
えっ!?

もーなんなのよっ
朝から会議室に
なんか呼び出してっ
ちょっと
吉岡ぁ――っ
どこに
いるのよ
――
ここです
かなさん
ここに
います
「かなさん」？
何なれなれしく
下の名前で呼んで
るのよっ！
――？
こ…
子供？
誰よ君！
こんなとこで何を
してるのっ!?
……
チ○コ
出してる
…!?
オレのこと
…

覚えてないですか
…オレのこと
は？
きっとまだ かなさんの記憶のすみに…あの夏の海の情景が残ってるんじゃないかなぁ～～～っ？
子供のオレに手を出した…
そんな記憶が
――
その皮肉混じりのしゃべり口調…あなたもしかして吉岡 なの？
ビヨヨン
確かに…そのバカみたいにでかいチ○ポは見覚えが…
――お前かっ
三本足！

ゴ
ゴ
――で
なんなんだ
この状況――
ワケがわからんぞ
吉岡の
小さい頃があの
三本足だったか
――
なつかしいし…
今も子供の姿で
ビックリしてるが
――
だから
なんだ？
え
え…？
う…うええ
思ってたリアク
ションとちがう…
ドキドキ
もっとキョドって…
過去をバラされると
困るから…いろいろ
従うとばかり思ってた
ドキドキ
でも…オレが
元の姿に戻るには
かなさんが関係
してる…
ゴク…
――と思う
TO BE CONTINUED
COMIC 夢幻転生 10月号 9月5日発売!

■今までのあらすじ■過去に戻ってショタになってお姉さんたちに犯られて、現代に戻ってもショタのママで、犯られたお姉さんの一人が僕の女上司だったって…

体が小さくなったまま戻らないオレ吉岡隆は――
会社の上司であるかなさんの自宅でしばらくやっかいになることになった
ガチャ
かなさんの部屋♪
ほんの数日だけだぞ
元に戻る努力必死でしろよ
戻る見込みがないと思ったら躊躇なくつまみ出すからなっ
は…はいっ
がんばります…
それはそうと吉岡…いや
三本足でいいか
お前のバカでかいチ○ポは今も健在か？
不思議名所
第2話
FUSHIGIMEISHO
茶多りん

えーと…
健在も何も
つい昨日まで
オレ…学生時代の
かなさんとシテた
わけで～～～っ
ええええっ!?
ぱか
カチャ
カチャ
下半身は
何も変わって
ないんで…
へっ?
さっき聞いた
お前のウソくさい
タイムスリップ話は
どーでもいいな
気になるのは
チ○ポだ
私はあれほどの
デカチ○ポを持った
男に出会ったことが
なかった――
い…いつも
こんな…
キワドイパンツ
いつもはいてた
…っ?
三本足…お前が
私の記憶に強く
残ってる要因だよ

はっ
フーム
ヤバイくらいの
膨張力——
三本足の
異名は継続
……だな
ぶ……
部長の派手目
のパン…いや
ランジェリー
あの三本足がウチの
落ちこぼれ社員
吉岡だったとはなあ
——
意外
意外過ぎて
萎える！
あっ
ハァー！
ハァー！
ハァー…
な…生々
しくて…すごく
ドキドキする
オレェ……
この人のこと
キライだった
んじゃ…ないのか
なつかしいな…
15年も前か
お前はたった一日だけ
私らの前に現れた
探したんだぞ…
次の日に会う約束した
のに……お前は消えた

ほーれ
ほれほれ
ほれ♡
ふふ…
さすがにハミ出るな
こんなちっこいズボン
じゃ当たり前か
でっけえバット
ケースでも手前に
持ち歩かねぇと隠し
きれないな
ボヨン
ああ…あ
ビクッ
ああっ
ビクン

…よけもせず無防備だな
三本足…お前このままおとなしくしてればセックスできる…
残念だが
大人になって私も考えが変わったんだ…
そう思ってんだろ？
私をあの頃のただのビッチと思うな——
…さて確認もすんだお前はあの三本足だ——
もうソレしまっていいぞ
何か喰うか
さっき買ったもので適当にお前がつくれ
ピク
はあ
はあ
はあ
はあ
ああっ
あっ
ズリ
ズリ
ズリ
ズリ
ぐしぐし
スッタ

…
どういう
つもりだ
か…かなさん
言ったじゃない
すかぁ！
男は——
欲しいものは
強引に…かっさらう
くらいがいいって…
そうか…
それを
言ったのは
若い頃の私
だな？
ほ…欲しい
今…かなさんが
オレェ〜〜っ
根本的にその考えは
今も変わってはいない
が——
それは幼少期の
お前に対してカンタン
に言ってやっただけだ
……
はあっ
はあっ
大人の頭のお前なら
今やっていいタイミング
かどうか…わかるだろ
ーがっ！
なあ
吉岡っ
うっ!?

コ…コラ
ち…乳首をつまむな…
あっ
こ…この体になってからあ…
ビクン
変なんですよ～～～っ
い…一度ボッキすると
ギュ…
んっ…
んんっ…
ギュ…
理性が効かなくなると言うか…ヤバイくらいシタくなって…止まらない
バ…バカ！そんなのこらえろ何とかしろ！
あっ
や…
オナニーでもしてしずめればいいだろうが…
う…
ま…まて！
無理だっ入れるな
あ…コラッ
何して…
ちゃ
ちゃ
にゅぐ…
…ああっ
ズヌヌヌ…

ああっ！
バ…バカ吉岡！
ぐぼぉ
ずぼぁ
た…大して濡れてもないのに…ああっ
今の私の年齢にはこのサイズ……
でっか過ぎんだよっ！
ぐっ…

く…
すげ…
はあっ
ズップリ……♡
はあっ
ううっ…
ううっ…
ああ～っ
コレコレ～っ
かなさんの
オマ○コぉ～
すごくいいっ
海でシタ時と全く
同じ具合…ああっ
変わってないです
よぉ～～～っ！
はあっ
はあっ
っ…つい
集中
しちゃう
……
よっ…
吉岡
あんた覚え
ときなさいよっ
くっ…
くうっ
うあっ
小さいくせに…
力は大人なみだ
わねっ——

ううっ！
ばっぷっ
ばっぷっ
ばっぷっ
うあぁっ
よ吉岡っ！
ううっ…
この…
あっ

さすがに生意気だろ
強引にすれば私がいつでも喜ぶとでも思ったか…？
甘いな——
ブブブ…
え!?
ギュッ
ギュ…
あっ
え…あ…かなさん!?
し…しめてる
私もまだこのサイズでもやれそう…だ
そうとわかればお前の好きにさせてたまるか
こっからは私のペースだ
ビクッ
ビクン
え？
え？

イク…
なよっ
もう少し
こらえてろっ
ストロークは…
長めにだっ
あっ
あっ
うあぁっ
あっ

でっけえ
チ○ポもさる
ことながら…
あぁっ
フヴッ
フヴッ
フヴッ
このめくれ上った
キノコのような
カリ高は唯一無二
はぁっ
はぁっ
くっそ
…
すげえいい
じゃねえかっ
ビクン
あ…
入り口から奥まで
キチンと往復してもら
わないとなぁ～～～っ
ズリュリュリュ
そ…
そんなに
されたら…
くっ…
ううっ
フヴッ
フヴッ
フヴッ
すごい
すごい
すごい

う…
上から…
下へ…
ああっ…
こ…これが
長いストローク
…ああっ
ゲッ
ズルルル
ガッ
ズルルル
ガッ
ズルルル
ガ

イ…イク
出ちゃう
……ううっ
イ…イク
イク…ああ
〜〜〜っ！
お
お
ビュルルルッ
ドクッ
ドクッ
いってぇなぁ
〜〜〜っ
ゾク
ゾク
お前の射精は
飛んで来て刺さ
るみてえだ…
ーはっ
すみま
へっはっ…
はあ…
はあっ
ヘ…？
オ
オ

あれ…？
オオ
あの時の…おじぞうさまか？
——？
どうかしたか？
そのおなごに関わるのは正しい正しいのだがの…
…えっ
ええっ
何？
何を伝えようと…
それだけでは——
あっ!?
オオオ
何か…じぞうのうしろにもう一体みえた気が…
変な話…ですけど
イッた後に…オレを小さくしただろう…のじぞうさんの…
じぞうさんの映像がみえて……
あ
ハァ
ハァ
えっ…
あ…あの……
にゅるるる
何かヒントをくれたような…？
ほぉ
おもしろいじゃないか

あっ
…だったら
何度でもイッと
けよ――
とりあえず情報が
欲しいだろ…今は
な…
何を
私は
まだ…
イケてない
しなぁ～っ
そして…なるべく
近所にいる…
――
ああ…
あっ…

協力してくれるヤツをつのるか…
…あ
私だー今どこだ？
…？電話してる
協力者…？
もしかして…あの海で会った…他の二人に連絡してる？
この電話…海のあの二人とか…思ってるか？
ちがうぞ
あいつらは県外にいる…近くに住んでないからな
あ…ああそうなんですか——
そ…それじゃどこの誰に…何の協力を…もしかして
セ…セックスの？
せっかく…かなさんと仲良くなれてきたところだから…
他人が混じって来るのはちょっと…イヤなんだけど…
ピンポ～ン
え…もう来た？
ちかっ
はぁっ
あっ
ぱっちゅん
ぱっちゅん
ぱっちゅん

ほっ…ほんとなの？「リアル合法ショタプレイ」ができる…!?
そんな夢みたいなこと…
はあ
はあ
はあ
ありえるの…!?
うわ――…ネグリジェ姿のいかにもやらしそうなお姉さんきたぁ
あっ
わあ
すご…
ズリ
ズリ
はあ
はあ
はあ
ドキドキ
ドキドキ
同じマンションの階下に住んでる桐谷だ――
彼女…ものすごぉく年下好きだから…
親身になっていくらでも役に立ってくれるはずだ――
ア
ア
ア

チラッ
こ…こんばんはぁ神崎さん…
チラッ
も…もう始めてたんですねぇ〜っ
いくら何でも来るの早えよ
まだ私がイッてねぇし
フッ
フッ
ズッチャ
ズッチャ
ぷっ
ぷっ
あ
あっ
あっ
はあっ
はあっ
ぶるん
ぶるん
え…ええ〜っコレすごくおっきくないですかぁ？
こんなの絶対ショタっ子のはずないじゃないですかあ〜っ
そっか〜合法的にショタエッチできるって…
ヒヒヒ
そーゆうことね体だけ小さめなおとなの人…
アレ…でも足はちっさいですねぇー
お顔はどんなかな？
ぷっ
ぷっ
ぷっ
ブルルルッ

こ…
こんばんは…
はあっ
はあっ
はあっ
……!?
ほっ…ほ
ほんも…
……
いやぁんっ
この子絶対本モノじゃないですかぁ〜〜っ！
神崎さん淫行で人生棒にふるつもりですかぁ〜？
キュキュ
ああんっ
でもぉ…
いいなぁ
ナデナデ
あっ
あぁっ
すっごくいいなぁ！
ちゅっ
ちゅっ
パッパッ

コイツはこう見えて22才ぐらいだ…
何の遠慮もしねーでいいお前の気にすむまで好き勝手していいんだぞっ
ホ…ホントなんですかぁ!?
も…もう信じて…
手を出しちゃいますよぉぉ〜っ
はあっはあっ
ドキ
はあっはあっ
ちゅっ
ちゅっ
ペト
ペト
わ…私が…
ん…
イッてからだが…なあ
ぐぽっ
ぐぽっ
は…はあい
まちますから〜っ

ねぇボク…
みてくれる？
え？
お部屋で…オナニーしてたから…
ほら…
こ…こんなの入れてたんだぁお姉さん…
あっ…
ハァー…
ハァー…
ハァー…
あっ
ああん……
途中で……
あっ
ああん
あっ…
あぁ…
な…何やってんのソレ挟みながら移動してきたってこと…？
あ
あぁ…
かなさんの友人はこんな人ばかり…

ね…お姉さんのオッパイ…
はあ
はあ
ボクに…ねなめて…欲しいの
いいかなぁ…お願い
うぷっ！
ぷりゅん
ビロン
ビロ
あん…
あぁっ
ああ…いい…
く…おマジか吉岡……
カワイイロビルが私の乳首を…ああっ
な…なんだかますますカタくなったぞ！
お…お前コレ…ああっ
ぶるっ
ぶるっ
ぐちゃっ
ぐちゃっ

うわああっ
あの海の時のように…ま また…
またオッパイとお尻にはさまれて…
うあああっスゴイ…
ああああっ
くううっ…
いやらしい熟れた大人のセックス…
ムチムチで…ヌメヌメのああっ…
快感！

ね…
チューしよ…
い…いいぞ史歌……
もっと興奮させて
ああっ！また…
え…
ああ…マジか…
む…は…
とろけるベロチューの……
んあっ…
こ…これならきっとすごい絶頂感で…
んっ
イカされそうだ…
あっ
こ…こんなにカタくなるのか…ああっ
あ…が
あぶぁあ〜〜っ
はぁっ
ぐちゅっ
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ
ぱぢゅんぱっぷ
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ
ぐぢゅっ

ま…また
おじぞうさんが…ああっ！…またイク
か…かなさんのオマ○コでまた…イク
ああっ…
あっ
あっ
ララっ
オ
オ
オ
オ
！
か…かなさん
お
おじぞうさんが二体見えます……
ああっ……
よ…よしちゃんと見とけよっ
できるだけ長びかせて…あっ私もイク…
あっ
ララっ
う…ぐ
イ…ク

あっ
あっ
あっ
ずっちゃ
ずっちゃ
ぶるるっ
ぶるるっ
プクッ
プクッ
…はっ
はがあああっ！
や…あ
約15年ぶりに
…お前でイクぞ
はっ
はっ
はっ
三本足い…！
あ…
ビクッ
ビクッ
ああ…
がっ…！
キャーッ
ああっ
ビクッ
ビクッ
あ…
ドクッ
ドクッ

はあっ
はあっ
はあっ
はあっ
ポン
ビクッ
ビクッ
あぁ
キャ！重いっ
ヒジヒジ！
ブルン
はあーっ
はあーっ
どうだ…
見えて…何か
わかったか？
えっ
え…えーと…
それが短かくて
…ですね…
す…すみませんっ
射精してる時だけなので
——
イッた時
……
うん
何…
何がみえるの？
それだけしか
見れませんで
した…！
んー…そうか
ジャマなだけなら
帰ってもらうか
えーっ!?
まだ何にも
してないのに
——っ
とりあえずその
あとから来たおなごは
関係ねえな
ジャマなだけで
ねえか？
ドドドドド
TO BE CONTINUED
COMIC 夢幻転生 12月号 11月5日発売！